

単元名 Unit 1 A Trip to Singapore

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) be going toや助動詞willを使った文, SV00やSV0Cの文の形・意味・用法を理解し, それらを使い分けて自分の予定や考えを説明したり, 観光名所や人物等についての紹介を読み取ったりすることができる。
- (2) 休暇や週末の予定について, 相手に質問したり, 自分のことを伝えたりすることができる。また, 旅行の楽しさや海外の文化や言語について報告する文書を読み取り, 感想などをまとまりのある文章で書くことができる。
- (3) 自分が立てた予定について説明したり, 相手の予定について知るために積極的に質問しようとしたりする。また, 旅行や海外の魅力についての文章についての自分の考えを書こうとする。

標準的な展開例

11250102_001

【準備等】 デジタル教科書, 電子黒板, タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Scenel be going toの肯定文や疑問文とその応答について学習する。</p> <p>★友達に週末の予定を尋ねたり, 伝えたりしよう。</p> <p>○Previewを通して, 分かったことを伝え合う。</p> <p>○本文を読んで, 概要を読み取る。</p> <p>○be going toの肯定文や疑問文とその応答の形・意味・用法を知る。</p> <p>○週末の予定についてペアで伝え合う。</p>	<p>・Previewを視聴し, 分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・本文の内容理解を通して, be going toの用法についてつかませる。</p> <p>・Practiceに取り組ませ, 生徒の理解度を確認する。</p> <p>・会話のきっかけとなる疑問文などを電子黒板やタブレットで提示するとよい。</p> <p>【評】 週末の予定について伝え合う活動を通して, 「知識・技能」を評価する。</p>
<p>2 Scene2 助動詞willを用いた文の形・意味・用法について学習する。</p> <p>★自分がその場で判断したことを友達に伝えよう。</p> <p>○新出語句の確認・練習を行う。</p> <p>○本文を読んで, 概要を読み取る。</p> <p>○助動詞willを用いた文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○助動詞willを使ってペアで会話をする。</p>	<p>・電子黒板やタブレットを用いて, テンポよく行う。</p> <p>・本文の内容理解を通して, 助動詞willの用法についてつかませる。</p> <p>・be going toとの違いに触れてもよい。</p> <p>・Practiceを通して, 理解度を確認する。</p> <p>・Plus Oneを活用するなど, 対話の場面を設定して活動を行う。</p> <p>【評】 その場で判断したことを伝え合う活動を通して, 「知識・技能」を評価する。</p>
<p>3 Mini Activity さまざまな活動を通して, be going toや助動詞willを用いた文についての理解を深める。</p> <p>★休暇や週末の予定について質問したり答えたり, 自分の意志を伝えたりしよう。</p> <p>○Listenに取り組む。</p> <p>○Speak & Writeの課題に取り組む。</p>	<p>・必要に応じてメモを取るよう指示する。</p> <p>・生徒の理解度に応じて, 発話量を増やさせてもよい。</p> <p>・Tool Boxを活用させる。</p> <p>【評】 Speak & Writeの活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。</p>
<p>4 Read and Think1(1) SV00の文の形・意味・用法を学習する。</p> <p>★SV00の文を使って, 人や物を紹介しよう。</p> <p>○SV00の文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p> <p>○ペアになり, 教師が示した写真などについて, SV00の文を使って対話をする。</p>	<p>・SV00の文を写真などと共に複数提示し, 文型のルールに気付かせる。</p> <p>・Practiceを通して, 理解度を確認する。</p> <p>・電子黒板やタブレットを使って, 対話の場面設定を分かりやすく提示する。</p> <p>・時間制限を設定し, 対話を続けさせる。</p> <p>【評】 SV00の用法についての練習問題を通して「知識・技能」を評価する。</p>
<p>5 Read and Think1(2) 観光地を紹介する文章を読み取る</p> <p>★マーライオンの紹介文を読んで, その内容について話し合おう。</p> <p>○本文を読んで, 分かったことを話し合う。</p> <p>○本文についての問いに答える。</p> <p>○マーライオンの特徴などについて, まとまりのある文章で説明する。</p>	<p>・分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・Round1とRound2を通して, 本文の内容を詳しく理解させる。</p> <p>・Round3を通して, 情報を整理させる。</p> <p>・つなぎ言葉を使って, まとまりのある文章を作らせる。</p> <p>【評】 観光名所について説明する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>
<p>6 Read and Think2 SV0C文の形・意味・用法を学習し,</p>	

<p>旅行について報告する文章を読み取る。</p> <p>★SVOCの文を使って，人や物を紹介しよう。</p> <p>○SVOCの文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p> <p>○ペアになり，教師が示した写真などについて，SVOCの文を使って対話をする。</p> <p>○本文を読んで，分かったことを話し合う。</p> <p>○本文についての問いに答える。</p> <p>○メグになったつもりで，朝美からのメールへの返事の内容を考える。</p> <p>7 Unit Activity 夏休みの旅行計画を立て，紹介する。</p> <p>★旅行の計画表を作り，ペアで紹介し合おう。</p> <p>○旅行の予定表を作る。</p> <p>○作った予定表を紹介し合う。</p> <p>8 単元のまとめ 単元テストに取り組む。</p> <p>★学習事項をまとめ，単元テストに取り組もう。</p> <p>○Unitの目標を振り返り，できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。</p>	<p>・SVOCの文を写真とともに複数提示し，文型のルールに気づかせる。</p> <p>・Practiceを通して，理解度を確認する。</p> <p>・対話の場面設定を分かりやすく提示する。</p> <p>・時間制限を設定し，対話を続けさせる。</p> <p>【評】SVOCの用法についての練習問題を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・Round1とRound2を通して，本文の内容を詳しく理解させる。</p> <p>・Round3に取り組ませる。</p> <p>・生徒の実態に応じて，メール全文を書かせる活動を行ってもよい。</p> <p>【評】メールの内容を書く活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・STEP1とSTEP2に取り組ませる。</p> <p>・対話例にならって，対話を行わせる。</p> <p>【評】旅行の予定について伝え合う活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】単元テストを通して，be going toや助動詞willを使った文，SVOCの文の用法についての「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】単元テストを通して，be going toや助動詞willを使った文，SVOCの文を活用させ，「思考・判断・表現」を評価する。</p>
---	--

【 備 考 】
授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。